

### 第3回XCIJ首都圏支部会研究集会の報告

第3回XCIJ首都圏研究集会が11月21日（土）、早稲田大学・先端生命医科学センターにて行われました。今年度はXCIJの全国大会となる日本ツメガエル研究集会が10月5日～7日に宮島で行われました。その後ということもあつたためか、昨年度よりやや参加者が減り、スタッフ・PD18名、学生36名、合計54名の参加となりました。演題はポストドク・学生からの5題、PIからの6題となり、Xenopus laevisゲノム解読についての特別講演をスタートとして、発光検出プローブの開発、Evo-Devo解析から宇宙生物学に至るまで、多彩な内容の研究発表となりました。また、偶然に血球形成に関する演題が複数重なったため、内容の濃い議論が活発に行われました。

今回は昨年度オープンしたばかりの早稲田大学・先端生命医科学センターが会場となったため、新企画として、早稲田大学の皆さんの全面的協力を得て、発表会終了後に最先端研究・教育施設の見学会を行いました。発表会終了時間が予定より1時間も遅れていたにもかかわらず、参加された皆さんは熱心に施設の説明に耳を傾けていました。見学会終了後、恒例の懇親会を行いました。研究室の垣根を越えた活発な交流に瞬く間に時間が過ぎ、懇親会が終了したのは午後9時を過ぎていました。会場の世話役を努めて頂いた早稲田大学・中村研究室および加藤研究室の皆さんには、会場ならびに懇親会の準備、後片づけまでたいへんお世話になりました。心より感謝申し上げます。

尚、次回は岡本先生に世話役をお引き受け頂き、学習院大学で6～7月の開催を予定しています。研究集会およびXCIJ-MA加入の詳細につきましては伊藤弓弦運営委員（産総研：yuzu-itou@aist.go.jp）までお問い合わせ下さい。

XCIJ-MA運営委員

2009年11月25日